

令和5年度「原子力人材育成研修」を開始します

(公財)若狭湾エネルギー研究センターでは、福井県が策定した「嶺南Eコースト計画」「原子力関連研究の推進および人材の育成」の一環として『原子力人材育成研修』を実施します(前年度までの「原子力関連業務従事者研修」から「原子力人材育成研修」に改称)。

本年度につきましては、入門研修(高校生向け・大学生向け)を新たに追加するなど、研修内容の拡充を図り、6月21日(水)から研修を開始しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 目的

原子力関連業務に必要となる知識の習得または技術の向上に関する研修を実施することにより、県内企業の原子力関連業務への参入と受注拡大、および原子力系学部への進学や県内企業への就職意欲を高めること。

2. 対象者

原子力関連業務への参入や技術力向上を希望する、県内に事業所を有する企業の社員。入門研修(高校生向け・大学生向け)は県内高校生、大学生(18歳以上の高専生を含む)および教職員。

3. 研修内容

(1) 一般研修

放射線取扱い等の原子力全般に関する基礎知識や原子力施設における代表的設備の保守点検作業等に関する基礎知識・技術等を習得するための研修

入門研修(高校生向け・大学生向け)では、原子力やエネルギー、原子力施設について放射線取扱いを含めた基礎知識等についての理解向上を図る研修

(2) 専門研修

原子力関連業務で必要となる実践的な知識および技能を習得するための研修

4. 受講料 無料

5. 申込先・申込方法

以下のお問い合わせ先までご連絡いただくか、当センターのHPにてご確認ください。
(<https://www.werc.or.jp/training/atom/>)

当センター HP から web での専門研修の申込みが可能です。

6. 令和5年度研修の主な変更点

【新規研修の追加】

・ 入門研修(高校生向け)

(県内高校生に対して、原子力やエネルギー等についての理解向上を図る研修)

・ 入門研修(大学生向け)

(県内大学生(18歳以上の高専生を含む)に対して、放射線取扱いを含めた基礎知識等についての理解向上を図る研修)

【研修取り止め】

・ 原子力施設回転機器(センターリング・バランスング)

・ 原子力施設低圧開閉装置保守点検

・ 原子力施設現地計器点検(検出器・伝送器)

【その他】

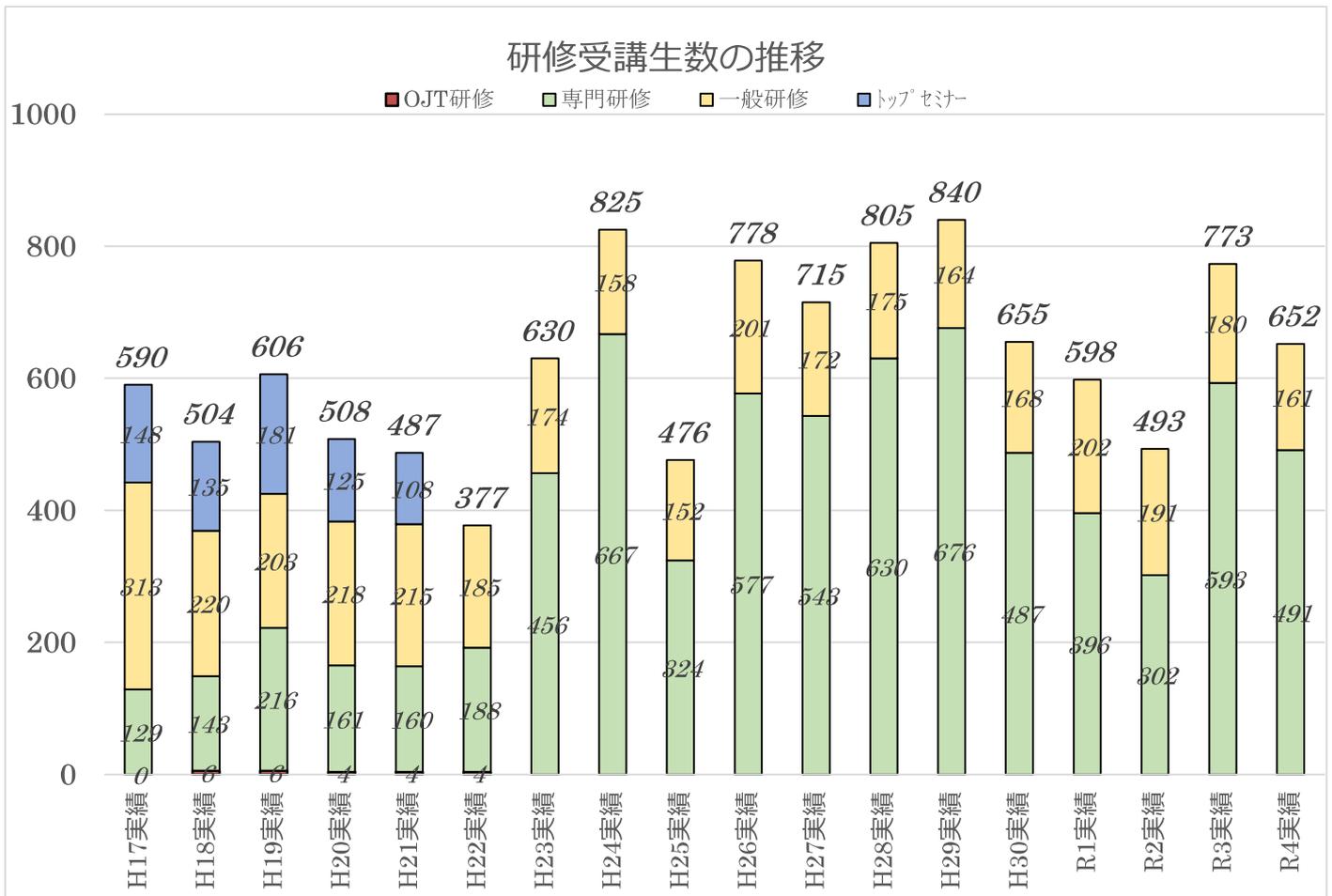
・ 各研修の定員、実施時期等を変更しました。



【お問い合わせ先】

(公財)若狭湾エネルギー研究センター
福井県国際原子力人材育成センター
国内人材育成グループ
原、山崎 TEL: 0770-24-7274

原子力関連業務従事者研修 研修受講生の実績
 (平成17年度～令和4年度)



(平成17年度～令和4年度 延べ受講生数 約11,300人、年間平均受講生数 約630人)